

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	クロッキー作画		担当教員	安孫子 三和	
実務経験	漫画家として連載経験があり、作品はアニメ化もされている				
履修年次	1	履修学期	前期	授業形態	実習
授業数	前期26	単位数	前期4	必須／選択	必須
授業目的と概要					
デッサン、エンピツ淡彩、点描、質感精密描写など様々な表現方法の土台となるテクニックをマスターし、確かな基礎力を養成します。					
到達目標					
デッサン力を向上させ、デフォルメ化やマンガ表現に生かす。時間内に描き上げられるよう、スピードと集中力を身に付ける。					
授業内容					
1, 2	原稿制作・3キャラトレーニング				
3, 4	教本模写①				
5, 6	教本模写②				
7, 8	教本模写③				
9, 10	クロッキー①動物→写メ各自セレクト				
11, 12	クロッキー②中高老年→写メ各自セレクト				
13, 14	クロッキー③幼児・子供→写メ各自セレクト				
15, 16	クロッキー リアルペン画①→クロッキー①～③を元にセレクト作画				
17, 18	クロッキー リアルペン画②→完成				
19, 20	学生モデルクロッキー 室内及び階段を使う				
21, 22	1ページデフォルメ作画①→学生モデルクロッキーを元にセレクト、セリフ付きデフォルメ				
23, 24	1ページデフォルメ作画②→完成・閲覧・コメント				
25, 26	前期まとめ／課題提出確認				
教科書・資料等	使える美術解剖図 人物を描く基本				
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	コマ割り基礎		担当教員	もろこし小麦	
実務経験					
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
ネーム、コマ割り、画面構成～表現の自由の指導、添削などを学習。擬音ロゴ、投稿サイズ原稿の使い方、印刷出版物のルールを学び、プロ原稿の模写からペン画制作の技術効果を修練して、自作品に応用していきます。					
到達目標					
漫画制作初心者のためのコマ割りの法則やコツを習得し、8ページ作品制作に生かす。課題作品からデッサンや仕上げの修整を忍耐強く克服する。					
授業内容					
1	ペン線トレーニング つけペン・インク・定規線・効果線の表現をトレーニング				
2	「くろす子」①ベタ課題 筆ペン・面相筆で仕上げるプリント課題（仕上げ作業）				
3	「くろす子」②トーン削り課題（仕上げ作業）				
4	ネーム講義（1）（2）ネームコマ割り・見せゴマ				
5	ネーム講義（3）（4）フキダシ・セリフ・擬音効果ロゴ				
6	ネーム講義（5）キャラ位置・方向・見開きめぐり				
7	プロ画トレース（乗り物&建物）ペン仕上げ②-2				
8	プロ画トレース（乗り物&建物）ペン仕上げ③-2				
9	プロ画トレース（乗り物&建物）ペン仕上げ④-2				
10	8ページ作品 タイトル画とロゴ①-2 トビラ構図チェック				
11	8ページ作品 タイトル画とロゴ②-2 トビラ構図チェック				
12	8ページ作品 総仕上げ・デジタル写植作業・他遅延課題				
13	前期まとめ/課題提出確認 新投稿作品プロット制作、各曜日授業担当とネームチェックスタート				
14	キャラクターデッサン① 主人公全身デザインのデッサン狂いをトレースで直す→提出				
15	2コマオチマンガ①-2 下書き・ペン入れ				
16	キャラクターデッサン② 脇役全身デザインのデッサン狂いをトレースで直す→提出				
17	童話パロディプロット②-2 下書き・ペン入れ/他 遅延課題作業				
18	キャラクターデッサン③ 主人公/脇役修整デッサンを2体並びデッサン狂いをトレース台で直す→提出				
19	童話パロディプロット④-2 ペン仕上げ→提出/他 遅延課題作業				
20	進級制作 下書き×切作業/他 遅延課題作業				
21	進級制作 原稿×切 ペン仕上げ作業①-2 担当講師 作品チェック/他 遅延課題作業				
22	進級制作 原稿×切 ペン仕上げ作業②-2 担当講師 作品チェック/他 遅延課題作業				
23	進級制作 原稿×切 ペン仕上げ作業③-2 担当講師 作品チェック/他 遅延課題作業				
24	進級制作 原稿×切 ペン仕上げ作業④-2 原稿UP×切				
25	「1年生作品集」編集作業（1） 編集チーム・各係の選出				
26	「1年生作品集」編集作業（2） チーム会議・作業開始				
27	「1年生作品集」編集作業（3） チーム作業・企画原稿制作				
28	「1年生作品集」編集作業（4） 入稿編集・完了日/新作プロット制作				
29, 30	後期まとめ/課題提出確認/進級作品制作 コピー本とじ 講評会の説明準備 春休み「フリーマンが制作」新作ネーム他				
教科書・資料等		講師制作による実践課題プリント			
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	アイテム表現基礎		担当教員	月夜 緑	
実務経験	漫画家の制作アシスタントをしている				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
定規の使い方から、効果線・トーン効果、マンガに登場する小物・アイテムなどの表現手法を学習します。					
到達目標					
漫画制作に必要な線画やトーンの表現技術を身に付ける。小物やアイテム（衣装、インテリア、食器など）、素材の質感の描写方法や立体感の出し方を習得する。					
授業内容					
1	効果線の描き方（つけペン使用、カケアミ、集中線、流線など）				
2	効果線の描き方（つけペン使用、カケアミ、集中線、流線など）				
3	一点透視の描き方（プリントを使ってアイレベルなどの説明）③				
4	二点透視の描き方①				
5	人物間パース（キャラが2人いるコマのアイレベルのとり方）①				
6	楕円の小物・ティーカップ（テンプレート、雲型定規の使い方）②				
7	トーンの削り方				
8	立体感と質感を出すペン入れ方法				
9	効果を使った1ページマンガ（カケアミ・フラッシュなどを使った1ページマンガ）③				
10	効果を使った1ページマンガ⑥ 提出				
11	一点透視図法の背景（学校廊下）←3アングル 正面・フカン・アオリ③				
12	二点透視図法の背景（部屋）←3アングル ノーマル・フカン・アオリ③ （ペン仕上げ）				
13	前期まとめ/課題提出確認				
14	制服を描く（男女の違いと、質感、形の説明）				
15	コスプレイラスト③				
16	学校外観①（外観・教室入り口・窓フカン・机・椅子）				
17	学校外観④ ペン仕上げ提出				
18	ドアの描き方②				
19	ドアの描き方④				
20	ドアの描き方⑦				
21	道を歩く2人①				
22	道を歩く2人④				
23	道を歩く3人⑦				
24	犬小屋を描く①				
25	屋根の描き方				
26	1/44アイテムマンガ①（くじ引きワードを使用した1ページマンガ）				
27	1/44アイテムマンガ④（くじ引きワードを使用した1ページマンガ）				
28	1/44アイテムマンガ⑦（くじ引きワードを使用した2ページマンガ）				
29, 30	後期まとめ/課題提出確認/進級作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	背景・効果		担当教員	月夜 緑	
実務経験	漫画家の制作アシスタントをしている				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
集中線、かけ網、点描などの効果技術表現、背景表現を意識した表現練習パースを意識した建築物や街などの描画表現を学習します。					
到達目標					
透視図法を理解し、マンガ背景パースが描けるようになる。					
授業内容					
1, 2	効果線の描き方（つけペンを使用、カケアミ、集中線、流線など）				
3, 4	一点透視の描き方（プリントを使ってアイレベルなどの説明）①②				
5, 6	一点透視の描き方④⑤				
7, 8	二点透視の描き方②③				
9, 10	人物間パース② ティーカップ（テンプレート・雲型定規の使い方）①				
11, 12	楕円の小物・ティーカップ③④				
13, 14	その他のアナログ効果の描き方（ホワイト、点描など①②）				
15, 16	効果を使った1ページマンガ①②（カケアミ・フラッシュなどを使った1ページマンガ）				
17, 18	効果を使った1ページマンガ④⑤				
19, 20	一点透視図法の背景（学校廊下）←3アングル 正面・フカン・アオリ①②				
21, 22	二点透視図法の背景（部屋）←3アングル ノーマル・フカン・アオリ①②				
23, 24	二点透視図法の背景（部屋）←3アングル ノーマル・フカン・アオリ④⑤ 提出				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	コスプレイラスト①②（資料を見ながら質感を観察し、自分のキャラクターに着せたイラスト）				
29, 30	コスプレイラスト④⑤ 提出				
31, 32	学校外観②③（外観・教室入り口・窓フカン・机・椅子）二点透視を使って描く				
33, 34	ドアの描き方①（一点透視で描く、手前と押し開き、フカン、アオリ）/ 学校を描く⑤				
35, 36	ドアの描き方③（一点透視で描く、手前と押し開き、フカン、アオリ）/ 資料写真を撮る				
37, 38	ドアの描き方⑤⑥				
39, 40	ドアの描き方⑧⑨ 提出				
41, 42	道を行く2人②③				
43, 44	道を行く2人⑤⑥				
45, 46	道を行く3人⑧⑨				
47, 48	犬小屋を描く②③				
49, 50	犬小屋を描く④⑤ 提出				
51, 52	1/44アイテムマンガ②③				
53, 54	1/44アイテムマンガ⑤⑥				
55, 56	1/44アイテムマンガ⑧/洋館の描き方				
57~60	後期まとめ/課題提出確認/進級作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	ストーリー制作		担当教員	はみだしみやこ	
実務経験	漫画家の制作アシスタント経験、雑誌への掲載経験がある				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
マンガのストーリーやマンガを構築する基本要素を学びます。1ページマンガから長編マンガまで、起承転結のさせ方などを学習します。					
到達目標					
同じテーマでも様々な表現方法があることを知り、表現の幅を広げる。物の捉え方、考え方の柔軟性を養う。					
授業内容					
1, 2	マンガトレーニング「2年間への意気込み」				
3, 4	ストーリー講義				
5, 6	虫食い4コマ				
7, 8	↓				
9, 10	↓ (回覧)				
11, 12	1ページでの演出構成力 (カッコよく見せようB)				
13, 14	↓				
15, 16	↓ (回覧)				
17, 18	↓ (ブラッシュアップ)				
19, 20	↓ (ブラッシュアップ)				
21, 22	↓ (ブラッシュアップ)				
23, 24	↓ (回覧)				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	見開き2ページブラッシュアップ (超絶予備校)				
29, 30	↓				
31, 32	回覧				
33, 34	ネーム上の演出1ページ (銀の弾丸) ①				
35, 36	模範解答配布後、ブラッシュアップ②				
37, 38	①②合わせて回覧				
39, 40	ネーム上の演出 見開き2ページ (追いかけてこ) ①				
41, 42	↓				
43, 44	模範解答配布後、ブラッシュアップ②				
45, 46	↓				
47, 48	①②合わせて回覧				
49, 50	見開き2ページ オリジナルネーム作成『バナナの皮』				
51, 52	↓				
53, 54	↓				
55, 56	回覧				
57~60	後期まとめ/課題提出確認/進級作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	マンガテクニック		担当教員	内崎 幸	
実務経験					
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
マンガの自然物背景描写、効果線などを表現する為の画材・道具のあつかい方や、画面構成をする上でのテクニックを学習します。					
到達目標					
身に付けた技術を作品に反映させ、締め切りを守れるように制作する。					
授業内容					
1, 2	授業概要説明・自己紹介（アンケート）・トレーニング（1ページマンガ）・教材Q&A				
3, 4	課題① 風 1 講座 1、画面構成				
5, 6	課題① 風 2				
7, 8	課題② 時 1 講座 2、画材・道具				
9, 10	課題② 時 2				
11, 12	課題② 時 3				
13, 14	課題③ 空 1 講座 3、仕上げ				
15, 16	講座③ 空 2				
17, 18	講座③ 空 3				
19, 20	課題④ コマリレーマンガ 1				
21, 22	課題④ コマリレーマンガ 2				
23, 24	課題④ コマリレーマンガ 3				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	課題⑤ 水 1 下絵				
29, 30	課題⑤ 水 2 ペン入れ				
31, 32	課題⑤ 水 3 仕上げ				
33, 34	課題⑥ 地 1 下絵				
35, 36	課題⑥ 地 2 ペン入れ・仕上げ				
37, 38	課題⑦ 植物 1 スケッチ				
39, 40	課題⑦ 植物 2 下絵				
41, 42	課題⑦ 植物 3 ペン入れ・仕上げ				
43, 44	課題⑧ アシスタント原稿 1				
45, 46	課題⑧ アシスタント原稿 2				
47, 48	課題⑧ アシスタント原稿 3				
49, 50	課題⑧ アシスタント原稿 4				
51, 52	課題⑨ 火 1				
53, 54	課題⑨ 火 2				
55, 56	課題⑨ 火 3				
57~60	後期まとめ/課題提出確認/進級作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	デジタル実習基礎		担当教員	沙上英	
実務経験					
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
タブレットなどを使用して、デジタルイラストを制作。PhotoshopやCLIP STUDIOを使用し、カラーイラスト（アニメ塗り、厚塗り、水彩塗り）、モノクロマンガなどのテクニックを学習します。					
到達目標					
パソコンの操作、PhotoshopやCLIP STUDIOの使い方を覚える。					
授業内容					
1, 2	パソコンの基本操作、CLIP STUDIO PAINT基本操作				
3, 4	課題①：A4モノクロイラスト制作 1				
5, 6	課題①：A4モノクロイラスト制作 2				
7, 8	課題①：A4モノクロイラスト制作 3				
9, 10	課題②：カラーイラスト制作（アニメ塗り・厚塗り・水彩塗り） 1				
11, 12	課題②：カラーイラスト制作（アニメ塗り・厚塗り・水彩塗り） 2				
13, 14	課題②：カラーイラスト制作（アニメ塗り・厚塗り・水彩塗り） 3				
15, 16	課題②：カラーイラスト制作（アニメ塗り・厚塗り・水彩塗り） 4				
17, 18	※写植・セリフの打ち方（CLIP STUDIO PAINTでの文字打ちや、Photoshopでのタイトルロゴ制作）				
19, 20	課題③：A4カラーイラスト制作（コンテスト応募作品） 1				
21, 22	課題③：A4カラーイラスト制作（コンテスト応募作品） 2				
23, 24	課題③：A4カラーイラスト制作（コンテスト応募作品） 3				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	課題③：A4カラーイラスト制作・最終チェック（コンテスト応募作品） 4				
29, 30	課題④：デジタルアシスタント体験 1-1				
31, 32	課題④：デジタルアシスタント体験 1-2				
33, 34	課題④：デジタルアシスタント体験 1-3				
35, 36	課題④：デジタルアシスタント体験 2-1				
37, 38	課題④：デジタルアシスタント体験 2-2				
39, 40	課題⑤：定規ツールを使用し、小物類を描く 1-1				
41, 42	課題⑤：定規ツールを使用し、小物類を描く 1-2				
43, 44	課題⑤：定規ツールを使用し、小物類を描く 1-3				
45, 46	課題⑤：パス定規を使用し、背景を描く 2-1				
47, 48	課題⑤：パス定規を使用し、背景を描く 2-2				
49, 50	課題⑤：パス定規を使用し、背景を描く 2-3				
51, 52	課題⑥：Photoshopで画像や写真を加工、その写真を元に背景を描く 1				
53, 54	課題⑥：Photoshopで画像や写真を加工、その写真を元に背景を描く 2				
55, 56	課題⑥：Photoshopで画像や写真を加工、その写真を元に背景を描く 3				
57~60	後期まとめ/課題提出確認/進級作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	投稿作品指導基礎		担当教員	安孫子 三和	
実務経験	漫画家として連載経験があり、作品はアニメ化もされている				
履修年次	1	履修学期	後期	授業形態	実習
授業数	後期34	単位数	後期4	必須／選択	必須
授業目的と概要					
投稿について、ストーリー（ネタ作り）や魅力的な人物描写など、マンガ作品に関する基礎知識を学習します。					
到達目標					
投稿マンガ作品の表現力の向上を目指す。					
授業内容					
1, 2	動きのあるクロッキー① テーマ：飛ぶ・ジャンプする				
3, 4	動きのあるクロッキー② テーマ：泳ぐ・潜る				
5, 6	動きのあるクロッキー③ テーマ：日常の仕草・他				
7, 8	民族衣装を描く①→各自セレクト、カラーコピー持参、ラフ				
9, 10	民族衣装を描く②→作画				
11, 12	民族衣装を描く③→作画				
13, 14	民族衣装を描く④→仕上げ、提出				
15, 16	記憶スケッチ（2種）				
17, 18	クライMAX2 ページ見開き（基礎編）①→ラフ				
19, 20	クライMAX2 ページ見開き（基礎編）②→チェック、下絵				
21, 22	クライMAX2 ページ見開き（基礎編）③→作画				
23, 24	クライMAX2 ページ見開き（基礎編）④→作画				
25, 26	クライMAX2 ページ見開き（基礎編）⑤→作画				
27, 28	クライMAX2 ページ見開き（基礎編）⑥→仕上げ				
29, 30	クライMAX2 ページ見開き（基礎編）⑦→完成、閲覧、コメント/三幕構成・キャラ作り				
31~34	後期まとめ／課題提出確認／進級作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	進級制作プランニング		担当教員	もろこし小麦	
実務経験					
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
前期8ページの短編作品/後期16ページ以上のストーリー作品(進級制作)を前提とした作品制作準備。プロットのまとめ方や魅力的な表現の仕方を学習しながら、出版社への持ち込みの指導を行います。					
到達目標					
作家の模擬体験を通して、ネームチェック~原稿仕上げまでを实践。締め切りを厳守する意識を身に付け、自己スケジュール管理を徹底し、1年後には進級作品を投稿作品として出版社に持ち込み、新人賞入選や担当付きを目標とします。					
授業内容					
1,2	進級制作年間カリキュラム説明・マンガ道具確認・自己紹介・プロットの作り方				
3,4	初ベタ修練「歯ブラシ宇宙」「くろす子」ベタ課題① 筆ペン・面相筆で仕上げるプリント課題				
5,6	初削り修練「全ケン」「くろす子」② トーン削り課題 ベタ張り・雲・ぼかし・カッター&トーンSetを使用				
7,8	擬音・効果・ロゴ課題① 26項目の条件イメージロゴをデザインする ペン仕上げ修練→授業時間内に提出				
9,10	ネーム講義(6) 表現の自由について考える アクティブラーニング後4コママンガを40分で作成→授業時間内に提出				
11,12	プロ画トレース1(乗り物&建物) 背景に条件付きのコマのあるプロ画を投稿サイズに拡大して完全トレースコピー制作				
13,14	プロ画トレース(乗り物&建物) ペン仕上げ2 ペン入れ開始				
15,16	プロ画トレース(乗り物&建物) ペン仕上げ3 ペン入れ作業				
17,18	プロ画トレース(乗り物&建物) ペン仕上げ4 仕上げ→提出				
19,20	8ページ作品 タイトル画とロゴ(1) トビラ構図チェック				
21,22	8ページ作品 タイトル画とロゴ(2) トビラ構図チェック				
23,24	8ページ作品 総仕上げ作業・デジタル写植作業・他 遅延課題 8ページ作品×切				
25,26	制作内容・進行状況確認 新投稿作プロット制作 各曜日授業担当とネームチェックスタート 前期未課題×切				
27,28	2コマオチ漫画1 条件付(1)(2)(3) ネーム・下書き				
29,30	2コマオチ漫画2 条件付(4)(5)(6) ペン仕上げ→提出 進級制作ネーム×切				
31,32	童話パロディプロット① あらすじ・場面ラフ				
33,34	童話パロディプロット② 下書き・ペン入れ				
35,36	童話パロディプロット③ 下書き・ペン入れ				
37,38	童話パロディプロット④ ペン仕上げ→提出				
39,40	進級制作下書き×切作業/他 遅延課題作業 進級制作中間プレゼンテーション準備				
41,42	進級制作原稿×切 ペン仕上げ作業① 担当講師 作品チェック/他 遅延課題作業				
43,44	進級制作原稿×切 ペン仕上げ作業② 担当講師 作品チェック/他 遅延課題作業				
45,46	作品制作/制作内容・進行状況確認 コピー本とし 講評会の説明準備 春休み「フリーマンガ制				
47,48	進級制作原稿×切 ペン仕上げ作業③ 担当講師 課題UP①				
49,50	進級制作原稿×切 ペン仕上げ作業④ 担当講師 課題UP②				
51,52	「1年生作品集」編集作業① 編集チーム・各係の選出				
53,54	「1年生作品集」編集作業② チーム作業・版下制作・企画原稿制作				
55,56	「1年生作品集」編集作業③ 入稿編集・完了日				
57~60	後期まとめ/課題提出確認/進級作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準(100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	キャリアアップガイダンス I		担当教員	小野 祐季	
実務経験					
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	講義
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
業界の理解、社会人としての基礎知識UP、個人面談などのカウンセリング。校内行事や研修等の準備、説明などのホームルームを行います。					
到達目標					
希望進路の方向性を決定。報告、連絡、相談を徹底し、自ら進んで物事に取り組む姿勢を身に付ける。					
授業内容					
1	キャリアアップガイダンスについて・自己紹介・学校紹介				
2	他己紹介/業界について				
3	エナジード研修① ビジネスメールマナー				
4	エナジード研修② 電話マナー				
5	エナジード研修③ 出版社について・漫画家について				
6	エナジード研修④ 国内研修旅行について				
7	エナジード研修⑤ 個人面談				
8	エナジード研修⑥ 個人面談				
9	エナジード研修⑦ 個人面談				
10	エナジード研修⑧ 個人面談				
11	エナジード研修⑨ 個人面談				
12	エナジード研修⑩				
13	前期振り返り				
14	エナジード研修⑪ マンガ科の進路について・進路希望調査				
15	エナジード研修⑫ インプットアウトプット				
16	エナジード研修⑬ アシスタントについて				
17	エナジード研修⑭ 自己分析				
18	エナジード研修⑮ 自己PR作成・個人面談				
19	エナジード研修⑯ 履歴書作成・個人面談				
20	エナジード研修⑰ 敬語について・個人面談				
21	エナジード研修⑱ 個人面談				
22	エナジード研修⑲ 個人面談				
23	エナジード研修⑳ 個人面談				
24	エナジード研修㉑、㉒ スケジュール制作				
25	企業調べ①				
26	企業調べ②				
27	履歴書作成				
28	履歴書添削				
29, 30	後期振り返り/進級作品制作				
教科書・資料等	ENAGEED教本				
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	20%	出席状況	40%	平常点	40%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	人物表現		担当教員	安孫子 三和	
実務経験	漫画家として連載経験があり、作品はアニメ化もされている				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
表現技術を学び、自分流にアレンジする手法とそれにもなう背景（植物・光・陰影・時間表現）をトータルに学びます。					
到達目標					
時間内に描き上げ、なおかつより高い表現力を身に付ける。					
授業内容					
1, 2	名画を描く①→各自世界の名画をセレクト、アレンジを加え作画する				
3, 4	名画を描く②→ラフ、下絵				
5, 6	名画を描く③→ペン入れ、作画				
7, 8	コミックス（カラー）カバー制作(B)①				
9, 10	コミックス（カラー）カバー制作(B)②				
11, 12	コミックス（カラー）カバー制作(B)③				
13, 14	コミックス（カラー）カバー制作(B)④				
15, 16	背景の彩り（植物2種）① ラフ→植物メイン（1点）人物の背景として（1点）				
17, 18	背景の彩り（植物2種）② 下絵				
19, 20	背景の彩り（植物2種）③ ペン				
21, 22	背景の彩り（植物2種）④ ペン				
23, 24	背景の彩り（植物2種）⑤ 仕上げ、完成/回覧コメント				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	コミックス（カラー）カバー制作① 作画〈架空新作〉				
29, 30	コミックス（カラー）カバー制作②				
31, 32	コミックス（カラー）カバー制作③				
33, 34	クライMAX2ページ見開き①（応用）（レベルアップVer）→ラフ、チェック				
35, 36	クライMAX2ページ見開き②（応用）（レベルアップVer）→下絵				
37, 38	クライMAX2ページ見開き③（応用）（レベルアップVer）→下絵、ペン				
39, 40	クライMAX2ページ見開き④（応用）（レベルアップVer）→ペン				
41, 42	クライMAX2ページ見開き⑤（応用）（レベルアップVer）→ペン				
43, 44	クライMAX2ページ見開き⑥（応用）（レベルアップVer）→効果				
45, 46	クライMAX2ページ見開き⑦（応用）（レベルアップVer）→仕上げ				
47, 48	クライMAX2ページ見開き⑧（応用）（レベルアップVer）→完成、回覧、コメント				
49~60	後期まとめ/課題提出確認/卒業作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	アイテム表現応用		担当教員	月夜 緑	
実務経験	漫画家の制作アシスタントをしている				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
マンガに登場する小物、アイテムなどの効果的な描写テクニックを学習します。					
到達目標					
マンガアイテムの質感や立体感の描写スキルアップと想像力を付ける。					
授業内容					
1	料理と食器①（楕円型の食器と料理の質感を学ぶ）				
2	料理と食器④				
3	料理と食器⑦ 仕上げ提出				
4	くんだり坂の描き方（フカンの描き方説明）①				
5	曲がり道の描き方②				
6	階段の描き方（正面2つ、側面）				
7	階段を使った1ページマンガ（正面・側面・フカン・アングル使用）①				
8	階段を使った1ページマンガ（正面・側面・フカン・アングル使用）④				
9	階段を使った1ページマンガ（正面・側面・フカン・アングル使用）⑦				
10	お店を描く（外観・看板・店内（商品）・店員（服装）のいった1ページマンガ）①				
11	お店を描く（外観・看板・店内（商品）・店員（服装）のいった1ページマンガ）④				
12	お店を描く（外観・看板・店内（商品）・店員（服装）のいった1ページマンガ）⑦				
13	前期まとめ/課題提出確認				
14	花と武器と小動物①（質感の違うアイテムの描きわけ）B5サイズイラスト（モノクロ）				
15	花と武器と小動物④				
16	日本家屋①（屋根・縁側・畳のいった日本家屋を描く。瓦の描き方など）説明				
17	日本家屋④				
18	日本家屋⑦				
19	日本家屋⑩				
20	演出効果①（くじで引いた天候・場所を使用した見開き2ページマンガを描く）ネーム				
21	演出効果③（くじで引いた天候・場所を使用した見開き2ページマンガを描く）				
22	演出効果⑥（くじで引いた天候・場所を使用した見開き2ページマンガを描く）				
23	演出効果⑨（くじで引いた天候・場所を使用した見開き2ページマンガを描く）				
24	演出効果12（くじで引いた天候・場所を使用した見開き2ページマンガを描く）提出				
25~30	後期まとめ/課題提出確認/卒業作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	パーステクニック		担当教員	月夜 緑	
実務経験	漫画家の制作アシスタントをしている				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
パースの基本から応用まで、思い通りのパースが描けるよう、一点・二点などの透視図法による、背景描写、パース表現におけるテクニックを学習します。					
到達目標					
1年次に学習したパースを、より複雑に表現できる描写技術を身に付ける。					
授業内容					
1, 2	料理と食器②③				
3, 4	料理と食器⑤⑥				
5, 6	上り坂の描き方（傾斜の描き方）①②				
7, 8	下り坂の描き方②/曲がり道の描き方①				
9, 10	ジグザク道の描き方①②				
11, 12	階段の描き方（三角柱・二点透視・フカン）				
13, 14	階段を使った1ページマンガ（正面・側面・フカン・アングル使用）②③				
15, 16	階段を使った1ページマンガ（正面・側面・フカン・アングル使用）⑤⑥				
17, 18	階段を使った1ページマンガ（正面・側面・フカン・アングル使用）⑧⑨ 提出				
19, 20	お店を描く（1ページマンガ）②③（パース定規の使い方）				
21, 22	お店を描く（1ページマンガ）⑤⑥				
23, 24	お店を描く（1ページマンガ）⑧⑨ 提出				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	花と武器と小動物②③				
29, 30	花と武器と小動物⑤⑥ 提出				
31, 32	日本家屋②③ 作画へ				
33, 34	日本家屋⑤⑥				
35, 36	日本家屋⑧⑨				
37, 38	日本家屋⑩⑪ 提出				
39, 40	演出効果②③ ネーム→作画				
41, 42	演出効果④⑤				
43, 44	演出効果⑦⑧				
45, 46	演出効果⑩⑪				
47, 48	後期まとめ				
49~60	1年間のまとめ/課題提出確認/卒業作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	マンガ構成		担当教員	はみだしみやこ	
実務経験	漫画家の制作アシスタント経験、雑誌への掲載経験がある				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
キャラを引き立てる事を意識した4コマの制作を始め、ショート作品制作を中心とした制作に必要な構成技術を学習します。					
到達目標					
話し合う事で、他の人がどのような考えでその表現方法を選んだかを知り、良い点や改善点も含め、自分自身の引き出しを増やし、より印象に残るキャラクター作りができる力を付ける。					
授業内容					
1, 2	1年生の反省と2年生での目標1ページ漫画				
3, 4	キャラを立てるアクティブラーニング①「正義感の強い小心者」				
5, 6	キャラを立てるアクティブラーニング②「ケチな見栄張り」				
7, 8	キャラを立てるアクティブラーニング③「未定」				
9, 10	①～③の中から1つ選び自分なりの改善をして4～6ページ作品に仕上げる				
11, 12	①～③の中から1つ選び自分なりの改善をして4～6ページ作品に仕上げる 完成・提出				
13, 14	回覧・コメント				
15, 16	4ページショート制作①「キャラ」性格(考え方)が違う2人に老人と子供が介入することで歩み寄りを見せる				
17, 18	4ページショート制作①「キャラ」性格(考え方)が違う2人に老人と子供が介入することで歩み寄りを見せる				
19, 20	4ページショート制作①「キャラ」性格(考え方)が違う2人に老人と子供が介入することで歩み寄りを見せる 完成・提出				
21, 22	回覧・コメント				
23, 24	ライトノベル科の作品にコメント				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	小物を使ってキャラを表現するアクティブラーニング 話し合い、発表				
29, 30	自分なりの改善を加えて4～6ページ作品に仕上げる				
31, 32	自分なりの改善を加えて4～6ページ作品に仕上げる				
33, 34	自分なりの改善を加えて4～6ページ作品に仕上げる				
35, 36	完成・提出				
37, 38	回覧・コメント				
39, 40	4ページショート制作②「愛の嵐」シリアス限定 あらゆる愛の形を表現				
41, 42	4ページショート制作②「愛の嵐」シリアス限定 あらゆる愛の形を表現				
43, 44	4ページショート制作②「愛の嵐」シリアス限定 あらゆる愛の形を表現				
45, 46	4ページショート制作②「愛の嵐」シリアス限定 あらゆる愛の形を表現 完成・提出				
47, 48	回覧・コメント				
49～60	後期まとめ/課題提出確認/卒業作品制作 制作した4作品の中から自分の好きな1作品を選び冊子にして配布				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	カラー原稿		担当教員	内崎 幸	
実務経験					
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
コピック（エアブラシも含む）/水彩/パステル/色鉛筆などを用いたカラー原稿制作テクニックを学習します。					
到達目標					
画材の特性、使用方法を覚える。自分に合った画材を見つけ、作品に反映させ、締め切りを守れるように制作する。					
授業内容					
1, 2	トレーニング ポスター制作				
3, 4	課題1 春夏秋冬（画材/パステル・色鉛筆）① ラフ 講座1・色				
5, 6	課題1 春夏秋冬（画材/パステル・色鉛筆）② 下絵 講座2・画材/パステル・色鉛筆				
7, 8	課題1 春夏秋冬（画材/パステル・色鉛筆）③ 春（単色）				
9, 10	課題1 春夏秋冬（画材/パステル・色鉛筆）④ 夏（単色）				
11, 12	課題1 春夏秋冬（画材/パステル・色鉛筆）⑤ 秋（単色）				
13, 14	課題1 春夏秋冬（画材/パステル・色鉛筆）⑥ 冬（単色）				
15, 16	課題1 春夏秋冬（画材/パステル・色鉛筆）⑦ 4作見合わせてバランス調整、加筆				
17, 18	課題1 春夏秋冬（画材/パステル・色鉛筆）⑧ 仕上げ				
19, 20	課題1 春夏秋冬（画材/パステル・色鉛筆）⑨ フルカラーで描く（1）				
21, 22	課題1 春夏秋冬（画材/パステル・色鉛筆）⑩ フルカラーで描く（2）				
23, 24	課題1 春夏秋冬（画材/パステル・色鉛筆）⑪ 講評会				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	課題2 カレンダー（画材/透明水彩・カラーインク）① ラフ～下絵 講座3・画材/水彩				
29, 30	課題2 カレンダー（画材/透明水彩・カラーインク）② トレース・ペン入れ				
31, 32	課題2 カレンダー（画材/透明水彩・カラーインク）③ 単色原稿（カラーインク）				
33, 34	課題2 カレンダー（画材/透明水彩・カラーインク）④ 四色原稿（透明水彩）				
35, 36	課題2 カレンダー（画材/透明水彩・カラーインク）⑤ モノクロ原稿				
37, 38	予備日（遅れている課題・作品の時間）				
39, 40	課題3 グループ制作① 設定				
41, 42	課題3 グループ制作② プロット				
43, 44	課題3 グループ制作③ ネーム（1）				
45, 46	課題3 グループ制作④ ネーム（2）				
47, 48	課題3 グループ制作⑤ 提出				
49～60	後期まとめ/課題提出確認/卒業作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	デジタル実習応用		担当教員	沙上英	
実務経験					
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
Photoshop、CLIP STUDIOを使用し、3Dモデル、素材を使ったイラストや、マンガを制作します。					
到達目標					
Photoshop、CLIP STUDIOを使用し、マンガ制作に必要な背景や人物などの作画テクニックを身に付ける。					
授業内容					
1, 2	1年次の復習、課題1：背景写真トレース				
3, 4	課題1：背景写真トレース				
5, 6	課題1：背景写真トレース				
7, 8	課題2：3D素材を使用したイラスト制作				
9, 10	課題2：3D素材を使用したイラスト制作				
11, 12	課題2：3D素材を使用したイラスト制作				
13, 14	課題2：3D素材を使用したイラスト制作				
15, 16	課題3：カラーイラスト 着色・加工（合成モード・色調補正・フィルタ機能など様々な加工テクニック）				
17, 18	課題3：カラーイラスト 着色・加工（合成モード・色調補正・フィルタ機能など様々な加工テクニック）				
19, 20	課題4：A4カラーイラスト制作（コンテスト応募作品）				
21, 22	課題4：A4カラーイラスト制作（コンテスト応募作品）				
23, 24	課題4：A4カラーイラスト制作（コンテスト応募作品）				
25, 26	前期まとめ/課題提出確認				
27, 28	課題4：A4カラーイラスト制作・最終チェック（コンテスト応募作品）				
29, 30	※卒業制作冊子の入稿方法、タイトルロゴ制作				
31, 32	卒業制作B4カラーページマンガ：作品進行具合をチェック				
33, 34	卒業制作B4カラーページマンガ：作品進行具合をチェック				
35, 36	卒業制作B4カラーページマンガ：作品進行具合をチェック				
37, 38	課題5：素材制作（オリジナルのペン、ブラシ、トーン素材の制作）				
39, 40	課題5：素材制作（オリジナルのペン、ブラシ、トーン素材の制作）				
41, 42	課題6：モノクロマンガ制作（2ページ）				
43, 44	課題6：モノクロマンガ制作（2ページ）				
45, 46	課題6：モノクロマンガ制作（2ページ）				
47, 48	課題6：モノクロマンガ制作（2ページ）				
49~60	後期まとめ/課題提出確認/卒業作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	投稿作品指導応用		担当教員	安孫子 三和	
実務経験	漫画家として連載経験があり、作品はアニメ化もされている				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
前期16ページ以上の投稿作品マンガ/後期16ページ以上のストーリー作品（卒業制作）を前提とした作品を制作します。					
到達目標					
投稿マンガ作品の表現力の向上を目指す。					
授業内容					
1	グループワーク① なぞなぞストーリーゲーム→単語・発想・あらすじ				
2	グループワーク② なぞなぞキャラクターゲーム→季節・アイテム・時間				
3	グループワーク③ タイトル・あおり・トビラ（1）完成・回覧				
4	グループワーク④ タイトル・あおり・トビラ（2）完成・回覧				
5	コミックスカバー（カラー）&1P総トビラ（1C）a-1ラフ（架空新作）				
6	コミックスカバー（カラー）&1P総トビラ（1C）a-2下絵				
7	コミックスカバー（カラー）&1P総トビラ（1C）a-3下絵2				
8	コミックスカバー（カラー）&1P総トビラ（1C）a-4ペン				
9	背景の彩り（植物2種）① ラフ（1）→植物メイン（1点）人物の背景として（1点）				
10	背景の彩り（植物2種）② ラフ（2）				
11	背景の彩り（植物2種）③ 下絵（1）				
12	背景の彩り（植物2種）④ 下絵（2）				
13	前期まとめ/課題提出確認				
14	背景の彩り（植物2種）⑤ ペン（1）				
15	背景の彩り（植物2種）⑥ ペン（2）				
16	背景の彩り（植物2種）⑦ 仕上げ				
17	背景の彩り（植物2種）⑧ 完成				
18	キャラデザ（カラー）① ラフ→キャラ1名（エフェクト自由）				
19	キャラデザ（カラー）② 下絵				
20	キャラデザ（カラー）③ ペン				
21	キャラデザ（カラー）④ 色付け				
22	キャラデザ（カラー）⑤ 色・効果				
23	キャラデザ（カラー）⑥ 仕上げ				
24	キャラデザ（カラー）⑦ 完成・回覧・コメント				
25~30	後期まとめ/課題提出確認/卒業作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	卒業制作プランニング		担当教員	もろこし小麦	
実務経験					
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
2年間の集大成としてクオリティの高い卒業作品（16ページ～40ページ）を制作。原稿にカラー彩色の実践、場面演出の捉え方、製本や商品を意識した作品制作のための授業を行います。					
到達目標					
進級作品の持ち込み体験から、卒業作品で出版社を変更したり、学園祭やコミケなどのイベントに出展する事で自己アピールを意欲的に取り組み、卒業までに仲間と合同で仕事をまとめる協調性を身に付ける。					
授業内容					
1, 2	卒業制作年間カリキュラム説明・アシスタント資料 課題 情景・背景効果を描く				
3, 4	キャラクターデザイン プチキャララフ				
5, 6	プチキャラ3体（マーカー）エアブラシ（マスクング）				
7, 8	プチキャラ3体（マーカー）コピック着色→仕上げ				
9, 10	プチキャラ3体（マーカー）コピック着色→提出				
11, 12	「シチュエーション場面」情景デザイン（キャラ無し）				
13, 14	「シチュエーション場面」ラフチェック				
15, 16	「シチュエーション場面」下書きチェック 背景：写真参照				
17, 18	「シチュエーション場面」コピック着色→仕上げ				
19, 20	「シチュエーション場面」コピック着色→仕上げ ネームUP×切				
21, 22	「シチュエーション場面」コピック着色→仕上げ				
23, 24	「シチュエーション場面」総仕上げ/他 遅延課題				
25, 26	制作内容・進行状況確認 卒業制作説明「個人誌制作」カラー1ページ「コマ割り」背景付 下書きUP×切				
27, 28	カラー1ページ「コマ割り」背景付 ページ修整→デジタル実習課題				
29, 30	カラー1ページ「コマ割り」背景付 カラー着色→デジタル実習課題				
31, 32	A5「個人誌表紙」表1・表4トビラ 構図ラフデザイン				
33, 34	A5「個人誌表紙」表1・表4トビラ コピック着色 デジタル着色				
35, 36	A5「個人誌表紙」表1・表4トビラ 着色作業				
37, 38	A5「個人誌表紙」表1・表4トビラ 着色作業				
39, 40	A5「個人誌表紙」表1・表4トビラ 着色作業				
41, 42	A5「個人誌表紙」表1・表4トビラ 着色仕上げ×切				
43, 44	A5「個人誌表紙」表1・表4トビラ 着色仕上げ×切				
45, 46	A5「個人誌表紙」表1・表4トビラ B4出力プリント総チェック ※「印刷入稿」×切				
47, 48	フリー制作（卒業作品展示）（新作ネーム）他 卒制講評会準備				
49～60	作品制作/制作内容・進行状況確認 フリー制作（卒業作品展示）（新作ネーム）他				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 マンガ科					
科目名	キャリアアップガイダンスⅡ		担当教員	小野 祐季	
実務経験					
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	講義
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
業界の理解、社会人としての基礎知識UP、個人面談などのカウンセリング。校内行事や研修等の準備、説明などのホームルームを行います。					
到達目標					
スケジュール管理やビジネスマナーを習得し、進路を決定する。					
授業内容					
1	進路希望調査・卒展の説明				
2	スケジュール制作(年間+就活)				
3	自己PR作成(プロット)・課題制作・個人面談				
4	自己PR作成・履歴書作成・個人面談				
5	履歴書添削・企業調べ・個人面談				
6	社会人と学生の違い・封筒の書き方・個人面談				
7	敬語の使い方・個人面談				
8	課題制作・個人面談				
9	フリーランスについて				
10	身だしなみ・面接練習				
11	夏休みスケジュール制作・出版社(賞)調べ・企業調べ				
12	マナーアップテスト1回目				
13	前期まとめ				
14	卒展話し合い①(リーダー決め・テーマ決め)				
15	面接練習・卒展話し合い②(個人ブース展示決め)				
16	個人本の作り方				
17	卒展話し合い③(集合絵・全体展示・等身大パネル)				
18	マナーアップテスト2回目				
19	卒展話し合い④+個人面談				
20	卒展話し合い⑤+個人面談				
21	卒展話し合い⑥+個人面談				
22	卒展話し合い⑦+個人面談				
23	卒展話し合い⑧+個人面談				
24	2年間振り返り				
25~30	後期まとめ/卒業作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準(100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価		出席状況	50%	平常点	50%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価